

地域での多様な活動 救急救命学科学生の活動事例

地域での多様な活動 救急救命学科学生の活動事例

杏林大学保健学部 救急救命学科 宮野 収

1

地震・台風等災害頻発国日本における「災害に備えるまちづくり」

大規模災害時には様々な場所で問題が発生 → 消防車・救急車等の到着は遅れる



その間は市民により消火・救助・救命処置などを行う必要がある

これらの事前対策が防災



救急救命学科の学生として
どのように貢献できるか

救命講習

① 応急救護訓練の実施

◎羽村市及び三鷹市近隣中学校へのBLS(一次救命処置)指導の実施



教員による講義
学生による心肺蘇生法の
展示・指導

3

② 三鷹市総合防災訓練への参加

訓練参加機関

- ◎東京消防庁
- ◎警視庁
- ◎自衛隊



市民へのBLS(一次救命処置)指導を実施

4

③ 三鷹市民駅伝大会救護ボランティア

数箇所の救護所へAEDの配置
転倒によるけが人はいたものの無事終了
三鷹消防署と連携し救護活動に従事



5

2021年度の実績(コロナ禍のため未実施)

	2021年度 ・ 2020年度	2019年度	2018年度
中学生へのBLS指導	中止:0名	3中学校等 1,046名	3中学校 442名
三鷹市総合防災訓練 (市民へのBLS指導)	中止:0名	市民 約1,200名	市民 約1,200名
三鷹市民駅伝大会 (救護ボランティア)	中止:0名	全206チーム、約800名参加 4か所の救護所にAED配置 三鷹消防署と連携し救護活動	全195チーム、約800名参加 4か所の救護所にAED配置 三鷹消防署と連携し救護活動

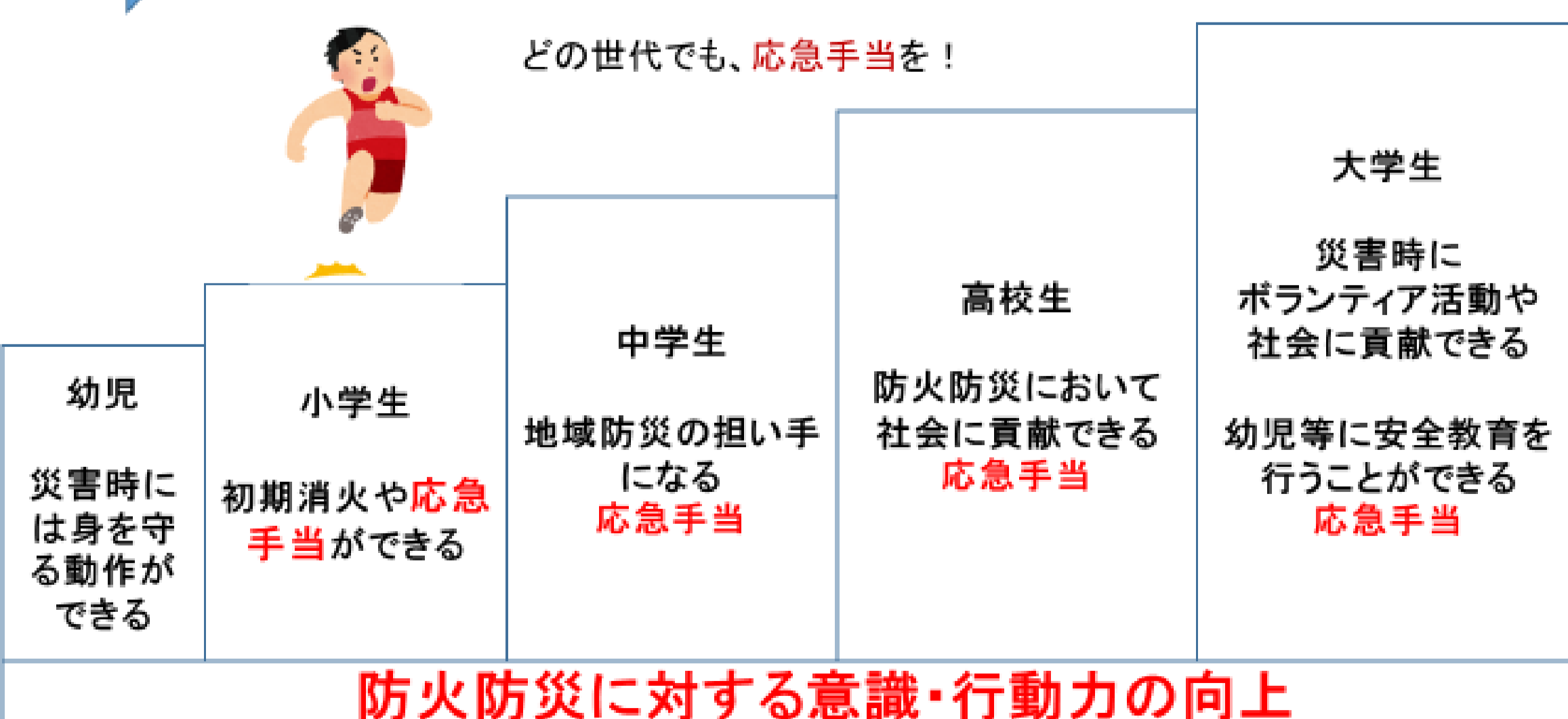
6

今後の活動展開 I

「災害に備えるまちづくり」の為に各地域の防災意識・防災力の向上が必要不可欠

防災意識・防災力の向上には幼少期からの防災教育が大切!!

どの世代でも、応急手当を!



防火防災に対する意識・行動力の向上

市民一人ひとりの防災力の向上

今後の活動展開 II

密を極力避け、限られた時間でBLS講習を実施



テニスボールを応用活用



電子学習室(インターネット)を活用
東京消防庁HPより引用

8